

## 2023年度 つむぎ八山田ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.4	これからも清潔で整理整頓された、皆様に気持ちよくご利用いただけるルームであるように努めてまいります。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.0	スタッフが十分な休憩や休暇を取れることは支援の質に大きく影響いたしますので、常に業務の効率化や適切な配分などを図り、スタッフ一人ひとりが休憩や休暇を取れるよう努めてまいります。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.4	利用者アンケートでは毎回、貴重なご意見を頂戴しております。いただいたご意見に対してスタッフ一同で話し合いを行い、改善してまいります。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	4.2	法人では、保育士大学・園長大学と社内で学べる機会を設け、スタッフは各自の興味や関心、課題に応じた学び計画を立て、専門知識や技術の修得に努めてまいります。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		業務内容の共有や仕事の振り分けを行い、保育園とも連携を行いながらお子様を中心として必要な支援ができる環境を整えてまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.2	利用者のニーズを保護者様から具体的にヒヤリングし、ルームで策定会議を行い個別支援計画を作成している。
	Q8	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	4.0	グループ活動、個別支援ともに6か月ごとに支援目標を立てておりますが、お子さまの成長の具合に合わせて柔軟に変更し、成長を促しやすいための目標設定を加えるなど、努めてまいります。
	Q9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3.6	今後も大人が決めたプログラムを強いるのではなく、「お子さまがやりたいこと」を中心に据えた支援を行ってまいります。
	Q10	プログラム開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.0	支援前に利用者の手立てをスタッフと共有し、スタッフ間で役割分担や支援目標について確認しております。
	Q11	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	3.6	支援の振り返りを適宜に行い、スタッフ間で共有しております。また、関わり方や支援の仕方についても共通の対応ができるよう話しています。
	Q12	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.0	支援内容や保護者様とお話した内容は正しく記録し、その後の支援へと繋げていけるよう今後も努めてまいります。
	Q13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	4.0	6か月に一度定期的にモニタリングを行い、適用期間内に次期の個別支援計画を提示できるよう今後も努めてまいります。
	Q14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	4.0	児童発達支援ガイドラインに従い、活動を複数組み合わせで支援を行うよう今後も努めてまいります。
	Q15	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		スタッフからの意見を参考に今後の支援について改めて検討する場を持ち、改善に努めてまいります。
	保護者様との連携について	Q16	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.0
Q17		所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.8	他機関と密に連携を図り、事業所での様子や支援内容を共有している。
Q18		児童発達支援事業所同士で連携をとり、利用児についての情報共有、相互理解に務めているか。	3.8	他機関と連携を深め、情報共有をしております。
Q19		児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.8	他機関と連携を深め、情報共有をしております。
Q20		児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.2	地域で開催している研修の情報を収集し、参加できるようにしてまいります。
Q21		地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.8	児童発達支援事業のみに限らず、近隣の事業所や店舗等とも積極的に関わりを持っていけるよう取り組んでまいります。
Q22		障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.2	保育園併設という環境を活かし、子ども同士がお互いに成長しあう機会を今後もより一層提供できるよう努めてまいります。
Q23		事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	4.4	地域に向けてのイベントは、保育園と一緒に月に1回「青空保育」を実施しております。地域の方が参加できるイベントを今後も多く企画して参ります。
Q24		保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.2	通常は振り返りの時間に保護者様からのご相談にも応じておりますが、まとまった時間でのご相談を希望される場合、「事業所内相談支援加算」という制度を利用し、30分程度の面談をすることが出来ます。ご希望の場合はご相談ください。
Q25		関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		保護者様には引き続き、日々の関わりなど情報をお伝えしてまいります。また、関係機関へは訪問の計画を立ててまいります。

## 2023年度 つむぎ八山田ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

保護者様や お子さまへの 対応について	Q26	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.0	契約時には、安心してご利用いただけるよう、分かりやすく説明するようスタッフ一同心掛けております。利用開始後も、ご不明な点がございましたらお気軽にお尋ねください。
	Q27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.2	通常は振り返りの時間に保護者様からのご相談にも応じておりますが、まとまった時間での相談を希望される場合、「事業所内相談支援加算」という制度を利用し、30分程度の面談をすることができます。ご希望の場合はご相談ください。
	Q28	保護者様同士が集まれる場の提供など、保護者様同士の連携につながる支援を行っているか。	3.6	つむぎカフェの利用時やお迎え時に、保護者様同士が気軽に話せる環境作りをしております。
	Q29	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.4	お寄せいただいたご意見などはその日のうちに全スタッフで共有し、迅速に対応するよう努めております。気になることなどございましたら、いつでもお伝えください。
	Q30	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.4	告知に関しては主に配布文書で行っています。告知に関してご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にお声がけください。
	Q31	障害のある子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.2	今後も日々の対応を振り返りながら、誰にでも伝わりやすい意思疎通ができるよう努めてまいります。
	Q32	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	4.6	パソコンはスタッフ各個人のログインIDとパスワードがあり、他者は開くことができない仕様となっております。また、個人記録ファイルは鍵付きの書庫で厳重に保管しております。今後も個人情報の取り扱いには十分注意してまいります。
	Q33	スタッフ同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.2	朝礼や終礼、毎週水曜日の会議を通して、日々の情報や振り返りを行っております。今後もスタッフ同士の連携、情報共有に努めてまいります。
	Q34	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		保護者様同士の交流の場や、子どもの様子を振り返られるような時間を設けてまいります。
	非常時の 対応について	Q35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	4.4
Q36		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.2	月一回、併設保育園と合同で、様々な状況を想定して訓練を行っております。
Q37		虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.4	今後県主催の虐待防止研修に参加していき、職員間で意識を高めてまいります。
Q38		ヒヤリハット事例集を作成して、ルーム内で共有しているか。	4.4	毎日朝礼、終礼時にヒヤリハットの有無を共有し、危険な場面の想定や事故に繋がらないよう対策の検討、職員の安全に対する意識を高めるように努めております。
Q39		非常時の対応について、ご提案をお聞かせください。		つむぎの中で非常時の対応に関する留意点について検討する場を設けてまいります。
満足度 について	Q40	子どもは必要な支援を受けられていると感じていますか。	3.8	インクルーシブな生活の中で、共に育ちあいながら支援してまいります。
	Q41	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.2	今後とも、ご家庭とつむぎとでお子さまの成長と一緒に感じていけるよう、日々の様子や成長を共有させていただきたいと思っております。
	Q42	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		スタッフが充実した気持ちでお子さまの支援を実施していけるよう管理者は施設運営を振り返り、改善に努めてまいります。

アンケート実施期間：2023年8月15日～9月5日

全回答数： 5

つむぎ八山田ルーム  
施設長 阿久津 祐太